

常磐新聞

發行所 福島縣石城郡平町字長橋町廿五番地
電話 常磐毎日新聞社

印刷所 一〇活版所

定額 一月五元 三月十元 半年二十元 一年四十元
廣告 第一行五字一週一元 第二行四角五分 第三行三角五分 第四行三角 第五行二角五分 第六行二角 第七行一角五分 第八行一角 第九行七角五分 第十行七角 第十一行六角五分 第十二行六角 第十三行五角五分 第十四行五角 第十五行四角五分 第十六行四角 第十七行三角五分 第十八行三角 第十九行二角五分 第二十行二角 第二十一行一角五分 第二十二行一角 第二十三行七角五分 第二十四行七角 第二十五行六角五分 第二十六行六角 第二十七行五角五分 第二十八行五角 第二十九行四角五分 第三十行四角 第三十一行三角五分 第三十二行三角 第三十三行二角五分 第三十四行二角 第三十五行一角五分 第三十六行一角 第三十七行七角五分 第三十八行七角 第三十九行六角五分 第四十行六角 第四十一行五角五分 第四十二行五角 第四十三行四角五分 第四十四行四角 第四十五行三角五分 第四十六行三角 第四十七行二角五分 第四十八行二角 第四十九行一角五分 第五十行一角

刊夕日三十廿月六

常磐文藝

三十過ぎのおばさんへ

背の夢生

おばさん
また子供が出来るのね
また貧民窟に相應しい
悪太郎が生れるんでなから
うか
おばさんの子供は三人とも
皆んなこの長屋の我鬼大將
だよ
此の間もね——
学校の庭でKチャンが
きれいな着物を着てる奴は
なぐつちまいと
三四人で一人の子供を圍ん
でみましたよ
またそんな子供が出来るん
でなからうか
おばさんが大きいお腹を抱
いて
こは相に長屋を歩くのを見
て
子供等が親豚が豚小屋を出
て来たあ——と
笑つて逃げて行きました
母をつかまいて親豚と云ふ
のなら

—子豚でせうね！
おばさん何卒ね
今迄の様な子供なら生まな
いで下さい
きつと大きくなるぞ
親を豚呼ばはりするかも知
れないからね
あれまたおちさんが歸つて
来た様ですよ
あのへビレキの赤銅色の休
一面から
鋭いそして焼き付く様な
酒の臭氣をにははせながら
おばさんをごしなり付ける
のではなからうか
又この間の様に
腹掛の内にはしわくちやの
五十銭札一枚しか何んにも
入つてゐないんでなから

常磐毎日新聞

寄書

投稿家小集會
を祝します

不出席の挨拶に代へて—
諸根 樟一

(一)

新聞社及新聞製作者の東
來性には、常に讀者への協
調を無條件的に遂ふてゐま
す。然るに讀者は新聞製作
業の眞實を傷つても何ら
かを無理張ひに依頼せうと
して欺みません。この依頼
するといふ一種の信仰的衝
動は、民衆心理の創造であ
り、無理な注文を讀者より

中の湯

平町南町(郡役所通り)

特作時代劇
お夏清十郎
連続(愛恋篇)
大盗傳
連続大活劇
鷹の追跡

お夏に扮した
人氣女優
津守玉枝嬢

其他數番



津守玉枝嬢

帝國館

絶対はげぬ

染の特色

- 1、石鹼や曹達を使用する
家庭的洗滌法に對して
は絶対的變色なく寧ろ
洗濯の度に色相の美
を發揮する特色を有し
てゐます
- 2、白布と共に洗濯しても
決して白布を汚しません
- 3、盛夏の日光の最も熾烈
なる炎天下に直射乾燥
せしめても断じて褪色
致しません

特約店 三井呉服店
平町三丁目
電話 三十八番

急告!!!

電柱廣告を始めました
廣告御希望の御方は

大音堂看板店

平町四丁目

大勉強販賣

合資會社
石材商會
南町火見下
店主 鈴木彌米
中山岩其他各種
石造土木請負業

丸昇軒食堂

經濟の御料理
美味と西洋
御入浴も御隨意です
御散歩の折には是非お立寄
を願ひます
ボーイ募集

許容しても、新聞は自己を
遂げなければならぬとい
ふのは、民衆に對する絶対
の奉仕であり従て新聞の社
會的性質であります。こゝ
より新聞の權利と民衆の輿
論と社會の協点を見出す
れる所以であります

地方の文化業者は(新聞
社及新聞製作者)都市の大
新聞の下に都市の新聞及雜
誌を日ナレてゐる讀者の下
に、經營して行かうとする
ことは現在の地方文化業者
にとつては、餘程の苦痛で
あります。大抵の讀者は一
呵の嘲りて『憊んな小つば
けなカミを!』と蔑視して
悪口だけで無批判に、地方

の新聞を排斥して、ひとり
よがりの笑をして勝ち誇つ
てゐます。それらの無智な
間境から虐げられるまゝに
又新聞社及新聞製作者の方
でも『何に!讀者なんか!
の分際で、此方には此方の
權威と目的が成り立つて行
くことがあるんだ』と反逆
して面白からぬ事實や行
動が文化業者としての態度
に忍びない悪性反動化が現
れ出します。こゝです新聞
製作者及記者としての人格
上の決定の分れ路は……。

株買中値

左記の値段は本日の標準値
に付御用の節は御問合願候

銘格	拂込	時價
磐城銀行	五〇〇	五七〇
平銀行	五〇〇	七三〇
磐越銀行	一一五	一〇五
磐城實業	三〇〇	二九五
田村實業	一一五	一一五
四倉銀行	一七五	一七〇
農工銀行	二〇〇	二四五
同新	一五〇	一八八
百七銀行	五〇〇	五五〇
同新	一一五	一六〇
七七銀行	一一五	九八
郡山電氣	五〇〇	三八五
同新	二五〇	一八〇
只見川電	一一五	七三
植田水電	一一五	一五五
好問水電	一一五	一四〇
磐城製菓	二〇〇	六〇
磐城製菓	五〇〇	三五〇
植田物産	一一五	一三五
平製水	二五〇	二八〇
好問軌道	五〇〇	二三〇
入山新	三二五	一七〇
小田炭礦	二五〇	一一〇
磐城炭礦	五〇〇	四三〇
同新	二二五	一九〇
磐城セメント	五〇〇	六八〇
同新	二五〇	三七〇
平運送	一一五	八〇

東新株 先限
前場後場共入電致居候
平町田町 電話 三二二番
丸登株式店
川添房二郎

腰辨當の平町民大舉出縣の請願

爲めに福島市の天地は大瀧発電所反対の聲を以て震撼されん

取消運動の白熱的決心を示す

明日午前六時平郡線にて出發
同団体参加者五百を突破する
昨日満場一致の決定

平町に於ける大瀧発電所反対の氣勢は全町に漲つて然も成行き如何に多大の注目を受け許可取消の一刻も速やかならん事を舉つて翹望しつゝあるに拘らず

反対決議

立憲青年會が取消運動協賛

石城立憲青年會にては刻下の水道問題に關し一昨日午後七時より會長萩原義雄氏宅にて幹部會を開き慎重審議の結果大瀧発電所許可は平町の利福と逆行するを以つて飽迄取消を迫るべく議一決し左記宣言及び實行方法を決定した

(宣言書)
本會は平町刻下の大問題たる大瀧発電所設置許可に關し公平なる見地より左の通り宣言す
一、本町當局及町會議員は本問題を惹起せしめたる當面の責任者たるも今日是れに對し彈劾的行動を執るは其時機にあらずと認む
二、大瀧発電所設置許可に對し飽迄許可取消の貫徹を期す
三、本會本部役員は本宣言實行の責に任す
石城立憲青年會 (實行方法)

町會議員四名を歴訪

大いに諒解ある回答を得て 一同感謝の意を表す

昨日大瀧発電所不當許可反對同盟會幹部は町會議員吉田禮次郎、佐藤庄太郎、中野甲藏、吉田伴吉の四氏を訪問する事となり、夫々私物を歴訪したが中野、佐藤の兩氏は不在の爲め會見する事を得ず吉田禮次郎氏及び吉田伴吉氏に面會し夫々委員より陳情せる結果吉田禮次郎氏は

諸君が許可反對同盟會を組織せるは是れを知悉し非常喜んで居た次第であつて自分は同盟會の趣旨に大々的賛意を表するものである、昨年此問題の起つた際町當局の態度として不可解な点がなかつた譯ではないが許可に

正式に就任

農銀頭取に

農工銀行頭取小林富吉氏辭任して後任に白井博之氏が承継したが、九月九日午後事務の引き継ぎを了し、十日には行員全部に對して更代の披露式に併せて白井氏の訓示等があつて茲に白井氏は正式に農銀頭取となつたのである

水泳講習會

小名濱にて

磐城中學校にては八月一日から一週間小名濱港内に於て水泳講習會を催す筈であるが講師は山崎小澤兩警中教諭であつて會費は一圓宿泊料は五圓内外の見込みである

平署健康診断

成績は良好に

平署では二十一日管内の接客營業者の健康診断を執行したが總人員四百二十八名にして輕症トラホーム四名、四名重症トラホーム十一名、中症十二名、廢疹患者四名あつたと尙ほ藝妓百十二名中病氣に罹つたものが一名もない由

磐城共濟病院

請負者決定

直に着工する

石城共濟病院は此程漸く着工の運びに至つたが去る十日協議の結果愈々本館建築物

山崎側勝つ

平町白

星對山崎の野球試合は昨日磐城中グラウンドにて行はれた結果十一對十にて山崎の勝利に歸した

カテゴリー

子供服の仕上法

子供服には生地色々種類があり、洗滌するのですが仕上が肝心です。一通の仕上法が分つておましたら、黒ヘル型のでも出来ませう。黒ヘル地、紺セル類の單衣などは裏面からアイロンをかけま

割烹師組合

昨日發會式を

既報平町に於ける割烹師を以つて組織せる割烹師組合は昨日午後一時から壽々木亭に於て發會式を舉げたが役員は左の如くである

(組合長)飯田一郎(副組長)高橋兼吉(幹事)佐藤信、八木房吉(會計)伊藤元之助(相談役)服部竹四郎、谷田辰五郎(名譽顧問)伊藤儀七、柳澤篤義(顧問)谷口仁太郎外十數名

抽籤は來月

資格調査

本年度の平町に於ける寄附電話申請受理は過般既に終了したので其後は是が申請者に對する資格調査を執行中であるが大休本月中には完了する見込みなりと隨つて

對米 講演 盛況

聽衆場内に溢る

既報平町教育會外二団体聯合主催の對米問題講演會は昨夜七時から郡議事堂に於て開會、先づ在郷軍人分會

對米 講演 盛況

聽衆場内に溢る

既報平町教育會外二団体聯合主催の對米問題講演會は昨夜七時から郡議事堂に於て開會、先づ在郷軍人分會

對米 講演 盛況

聽衆場内に溢る

既報平町教育會外二団体聯合主催の對米問題講演會は昨夜七時から郡議事堂に於て開會、先づ在郷軍人分會

對米 講演 盛況

聽衆場内に溢る

既報平町教育會外二団体聯合主催の對米問題講演會は昨夜七時から郡議事堂に於て開會、先づ在郷軍人分會

對米 講演 盛況

聽衆場内に溢る

既報平町教育會外二団体聯合主催の對米問題講演會は昨夜七時から郡議事堂に於て開會、先づ在郷軍人分會

對米 講演 盛況

聽衆場内に溢る

既報平町教育會外二団体聯合主催の對米問題講演會は昨夜七時から郡議事堂に於て開會、先づ在郷軍人分會